

# 教皇フランシスコ 列福を承認

## パワーゲーム離れた高山右近



高山右近像(金沢教会)

カトリック中央協議会によれば、教皇フランシスコは1月21日、ユスト高山右近の殉教を公式に宣言する教令に署名し、

カトリック中央協議会によれば、教皇フランシスコは1月21日、ユスト高山右近の殉教を公式に宣言する教令に署名し、

カトリック中央協議会によれば、教皇フランシスコは1月21日、ユスト高山右近の殉教を公式に宣言する教令に署名し、

カトリック中央協議会によれば、教皇フランシスコは1月21日、ユスト高山右近の殉教を公式に宣言する教令に署名し、

カトリック中央協議会によれば、教皇フランシスコは1月21日、ユスト高山右近の殉教を公式に宣言する教令に署名し、

カトリック中央協議会によれば、教皇フランシスコは1月21日、ユスト高山右近の殉教を公式に宣言する教令に署名し、

# 「自立し、人のための働き考えよう」



## これまでになく興奮 松浦司教の兄弟バンドの演奏に

松浦司教はミサの説教で、キリストの受洗と40日の断食を世に出るための通過儀礼と位置づけ、新成人たちに「これを機に社会人として自立し、人のために役立つ働きとすることを考えてみよう」と勧めた。



松浦司教はミサの説教で、キリストの受洗と40日の断食を世に出るための通過儀礼と位置づけ、新成人たちに「これを機に社会人として自立し、人のために役立つ働きとすることを考えてみよう」と勧めた。

松浦司教はミサの説教で、キリストの受洗と40日の断食を世に出るための通過儀礼と位置づけ、新成人たちに「これを機に社会人として自立し、人のために役立つ働きとすることを考えてみよう」と勧めた。

松浦司教はミサの説教で、キリストの受洗と40日の断食を世に出るための通過儀礼と位置づけ、新成人たちに「これを機に社会人として自立し、人のために役立つ働きとすることを考えてみよう」と勧めた。

松浦司教はミサの説教で、キリストの受洗と40日の断食を世に出るための通過儀礼と位置づけ、新成人たちに「これを機に社会人として自立し、人のために役立つ働きとすることを考えてみよう」と勧めた。



第354号  
2016年 2月  
〒461-0004  
名古屋市東区葵2丁目6-35  
カトリック名古屋教区広報委員会  
「教区ニュース」編集部  
電話 (052) 935-2223  
FAX (052) 935-2254  
印刷所 株式会社 荒川印刷  
毎月第1日曜日発行



### 2月10日 灰の水曜日(大齋・小齋)

復活祭の準備期間を四旬節と呼ぶ。教会をあげて復活祭をふさわしく迎えるために祈りと断食と断食に励む習慣も生まれた。復活祭までの断食日が始まる。40日になるように灰の水曜日からは四旬節が始まる。四旬節は「聖なる過越の三日間」が始まる。主の晩さんの夕べのミサの前で終わる。

教区ホームページ

### 福音のひびき

2月の説教者

7日 年間第5主日 山口 正美 (港教会)

14日 四旬節第1主日 フランシスコ・モルク (半田教会)

21日 四旬節第2主日 竹谷 基 (多治見教会)

28日 四旬節第3主日 ジェンディ・カニシウス・クンタク (福井・敦賀教会)

### 第28回 愛知同宗連講演会

映画「ある精肉店のはなし」(額田あや監督作品) 上映会  
大阪貝塚市での屠畜見学会。牛のいのちと全身全霊で向き合うある精肉店との出会いから、この映画は始まった。

家業を継ぎ7代目となる兄弟の心にあるのは被差別部落ゆえのいわれなき差別を受けてきた父の姿。差別のない社会にしたいと、地域の仲間とともに…。

日時 2月8日(月) 13:30~16:00 (開場13:00)  
会場 東別院会館ホール 名古屋市中区橋2-8-45  
☎052-331-9576

入場無料・要入場整理券  
問合せ・申込み  
同宗連担当・早川神父  
☎0568-91-5048 (高蔵寺教会)  
主催 同和問題にとりくむ愛知県宗教教団連絡協議会(事務局) 浄土宗高林寺 ☎0532-45-5745

### 名古屋教区殉教者祭

殉教者の血はキリスト教徒の種 (テルトゥリアヌス)

日時 2月6日(土) 午前10時30分~  
会場 栄國寺(名古屋市中区橋) 境内  
キリシタン顕彰碑前  
交通 地下鉄名城線「東別院」駅下車4番出口北へ3分  
「下茶屋公園」交差点を西へ4分

プログラム  
○ロザリオの祈り  
○殉教者顕彰ミサ 司式: 松浦司教

ご注意  
※会場へは道路沿い南側広場から入場ください。  
※司祭は「赤」のストラ持参をお願いします。  
※顕彰碑、墓碑が建つ区域への立ち入りはご遠慮ください。

問合せ 名古屋教区宣教司牧評議会事務局  
☎052-935-2223 (名古屋教区本部事務局)

### 第43回典礼研修会のご案内

テーマ 「みこころのままに一聖週間の典礼」  
講師 典礼委員会委員長 プレンドン・ケレハ師 (神言会)

日時 2月11日(木・祝) 10:00~16:00  
(9:30受付、15:30よりミサ)

会場 南山教会マリア館  
持ち物 「別冊毎日のミサ」聖週間と復活の八日間(カトリック中央協議会発行、当日入手可)、弁当 参加費 500円

申込方法 申込み用紙を南山教会 (Fax 052-836-2253)へお送りください。メールにて申込み希望の方は申込みフォームをお送りしますので下記メールアドレスまでご連絡ください。ホームページからもダウンロードができます。(http://ndlc.jp/)

問合せ ☎052-831-9131 (ケレハ委員長・南山教会) Email: litqanda@ndlc.jp

# 喜び 伝えていくか!?

信徒使徒職協議会は「ゴロー司教と小教区共同体を考へる」をテーマに松浦司教を講師とする研修会を11月23日、港教会で行った。参加者には各小教区から信徒代表男女一人ずつが招かれた。この種の研修会は松浦司教が名古屋教区に着任して以来2回目。講話の概略は次の通り。

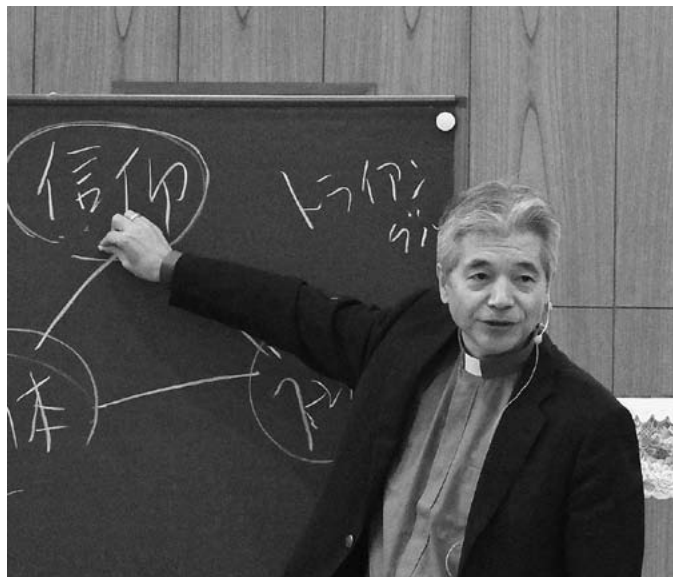
私たちの教会の問題は、高齢化とか、司祭が少ないとかの問題ではない。私たちの教会が、福音の喜びを生かされ、信仰の喜びを伝えようとしているかどうかが問題だ。

喜びを妨げているものは何か。喜びを活性化させる積極的なものは何か。「楽しみ」は外から来てその場限りで終わるものだが、「喜び」は、心の奥の方から湧いてきて、喜びに満ちた自分をそこに生み出す。小教区で、信仰の喜びを妨げているものは何かをテーマにして分かち合ってみよう。だれかを批判するのではなく、積極的にこうしたらいいという面と、取り除くべき面とを考えて話し合ってみよう。

信仰とはこういうもの、教会とはこういうものという既成概念や、昔教えられた重苦しい掟が私たちの内にある、信仰の喜びを感じられないのかも知れない。たとえば、朝晩の祈りを怠ったから罪だとは考えないでほしい。祈りはもっと豊かな、素晴らしい恵みなのだ。道徳を教えるために聖書を使っていると、イエ

まされてくる。

バランスのとれた信仰の有り方が必要だ。「信仰」「共同体」「社会」をトライアングルとして考へる。「信仰」「共同体」「社会」のうち、どれか一つだけにとっても熱心で、他のことには関心がなく、関心があるのは二つくらいかも知れない。ではこのうちの一つが欠けたらどうなるだろうか。「信



そんな見方をしていると、亡くなる直前に洗礼を受けるのは天国泥棒であり、ずるいと思ったりする。でも、考えてみたら、赤ちゃんの時からずっと神様と一緒に生きてきた素晴らしいことを、本当に体験していたら、最後の最後に洗礼を受けたことを共に喜び、祝福できたはず。信仰生活が喜ばないという「天国泥棒」という間違った発想も生

が多い。みことばよりも聖体のほうが大事となっているが、これは偏っている。

日曜日は、神の民が集まって主の日を祝う大事な日。司祭がいてミサができれば一番いいが、司祭がいなくても、神の民が集まって主の日を祝う。その中心はイエスである。みことばはイエスなのだ。みことばを朗読し、みことばを聴き、みことばを受け留めることは、イエスを拝領することと同じこと。その見えるしるしがミサなのだ。聖体は秘跡の中の秘跡だが、聖体中心の考えが行き過ぎると、逆に聖体の意味を壊してしまう。聖体以外にイエスはいないと思ってしまう。本来の豊かな主の日の意味を失わせてしまう。

聖職者中心主義も信徒中心主義もだめ。司祭と信徒はかけがえのない違った役割で結ばれている。司祭だけ信徒だけでは神の民ではない。司祭、信徒両方で神の民なのだ。どちらに偏っても本来の神の民を損なってしまう。

互いに分ち合うことが大切で、分ち合えない共同体は教会の喜びを潰している。教会こそ、自分の悩み苦しみを分かち合い、支え合える共同体でなければならぬ。いろいろな自分と違う意見に接し、気付かされる。その上でまた、分かち合う。議論してもいいが、イエスの道と一緒に歩むという前提を忘れてはならない。

い。弱みも見せず、ポーズを取りながら集まっていたのでは互いの関係が冷たいものになってしまう。

共同体の中で喜びの妨げになっているものは何か。外国人の信徒との交わりを妨げているものは何かを考え、それを取り除く場を設定しよう。そこから何か生まれてくるかもしれない。

キリシタンの歴史から見ると、司祭のいない中でも、信徒みずから共同体をつくり、信仰を守り伝えて来たことだ。戦後は、外国修道会からの莫大なお金と大勢の宣教師の努力によって、多くの教会が建てられたがその教勢は一時的で、かえって信徒の教

キリシタン時代の小さな共同体を顧みると、現在の小教区は大き過ぎるのかもしれない。環境問題や子育て問題など、自分たちが抱える課題こ

## 名古屋教区の皆さま

教区司教 松浦悟郎

### 東日本大震災「3.11追悼の日」について

#### 十主の平和

私たちにとって忘れられない「3.11追悼の日」が近づいてきました。地震と津波で18,460人が亡くなり、約40万人もの人々が避難するという未曾有の災害となりました。更に、翌3月12日に福島第一原子力発電所1号機で、14日には3号機、15日には4号機で爆発が起き、5年経った今でも事故の処理もできず、あらゆる事が手付かずのままになっています。2015年10月の時点で、19万人もの人々が未だに避難生活を余儀なくされています。いつになったら彼らが安心して暮らせる環境が整うのでしょうか。

私たちは小さな力ですが、何よりも彼らのことを忘れずに祈り、少しでもできる支援を続けていきたいと思えます。名古屋教区としては今年も3月11日に下記の通り、名古屋カテドラル(布池)で追悼および復興祈願のミサを行います。また、ミサの前には社会福祉委員会を中心に支援のための企画も計画されています。少しでも多くの人々の参加を得て共に祈りたいと思えます。支援企画の具体的なことについては別紙をご覧ください。

また、遠くで参加できない人たちのために、各小教区、修道院でも同じ意向でミサを捧げていただき、ミサのないところでは信徒の集まりや家庭で祈っていただければと思います。

記

3.11東日本大震災犠牲者追悼・復興祈願ミサ  
日 時 3月11日(金) 午後2時から  
場 所 名古屋カテドラル大聖堂(布池)  
司 式 松浦悟郎司教、参加司祭団

以上

# 教会の扉を開こう



講話の後、分かち合いをする参加者たち



テゼの歌の伴奏をする松浦司教

奥深くに神の思いを受け止めて生きて行くということだ。私たちは本当に福音を告げることがあるだろうか。神が私を呼ばれ、私という存在を使っ

てなさろうとされていることを妨げているのは何か。社会的な差別などが、その人の中に本来ある神との深い関係性を削いでしまっているのかもしれない。分かち合いは、強制的なものではない。家のことなど言いたくないことは言わなくていい。そのことを皆が察して黙って分かち合う、支え合う。この事なら喜んで分かち合える、今だったら言えるということだ。分かち合いには場が必要。雰囲気が必要となる。社会と教会、生活と信仰は結ばれていなければならず、遊離してはいけません。また、天国に入る信仰ではなく、神の国の実現を目指す信仰であるべきだ。この辺りが信仰理解の分岐点となる。

## 教区主催「3.11東日本大震災犠牲者追悼・復興祈願行事」ご参加とご協力のおねがい

過去2年間、カテドラルでの司教ミサ、祈りと断食献金、聖堂地下での東北物産展、パネル展示など開催して参りました。

現地では震災から5年近くが経ち、復興が進む中で、仮設住宅に取り残された高齢者、障がい者、故郷へ帰れない放射能汚染地域の方々への新たな支援方法が求められています。いまだに仮設住宅から抜け出せない多くの人がと、苦しみや不安が消えないどころかむしろ増す状況の中で、何よりも人々の記憶から忘れ去られていくことの辛さを訴えられています。

2016年3月11日は週日、金曜日ですが、布池カテドラルに集い、心を一つに犠牲者追悼・復興祈願ミサで祈り、引き続き地下ホールで被災地関連物産販売、仮設での手作りの品、風評被害に苦しむ福島の産物等の販売や被災地の情報展示など、教会内外問わず被災地の方々にも『わたし達は忘れません』という名古屋教区民の思いをお届けしたいと考えております。

つきましては、皆さま方に広く呼び掛けをし、地下ホールでの催しにご協力いただけます方々の申し出をお待ちしております。

東日本大震災犠牲者追悼・復興祈願行事 実行委員会委員長 滑川正雄  
連絡・問い合わせ先 教区社会福祉委員会 担当：村上  
TEL. 052-852-1426 FAX. 052-852-1422

# 南山高等・中学校女子部 聖歌隊 クリスマス コンサート 2015



クリスマスコンサート  
2015「南山高等・中学校女子部聖歌隊コンサート」が12月24日夕方、金山南ビルインターコモンで開かれた。  
聖歌隊45人はトーンチャイム演奏のあと、「ジングルベル」「ひいらぎかざろう」「もろびとこぞりて」「天使と羊飼ひ」等クリスマスソング13曲を歌った。



第34回 EVE MY 青春クリスマスコンサート  
聖霊中学・高等学校の生徒約650人が、クリスマスイブの12月24日夕方、名古屋・栄のセントラル・パークもちの木広場で演奏会。

## 9条活かす ピース9東海

日本国憲法第9条を活かし、武力によらない真の平和をめざす「ピース9東海ネット」が12月5日、南山教会マリア館で開かれた。愛知、岐阜、三重で「憲法9条を世界の宝に・ピース9の会」を作り、活動している60人が、ピース9の会呼びかけ人・松浦悟郎司教の話を聴き、互いに自己紹介をして交流した。

また、「一人ひとりが自分で考えて自分で動くこと」の大切さを強調した。参加者も自己紹介をし、平和への思いを述べた。それは休憩をはさんで2時間を超えたが、平和への思いを持つ仲間との出会いから互いに勇気を受け取った。

## 2000万人「戦争法の廃止を求める統一署名」へのご協力をお願い

日本カトリック司教協議会・常任司教委員会といたしましては、2014年7月に「集団的自衛権行使容認」の閣議決定に対しての抗議声明を発表したことはご承知のことと思いますが、平和を脅かす昨今の情勢に対し、カトリック教会の皆さまをはじめとして、多くの皆さまに上記署名のご協力を行っていただきたく、ここにお願ひ申し上げます。  
2015年12月21日  
日本カトリック司教協議会 常任司教委員会委員長 岡田武夫

愛知宗教者九条の会「結成10周年の集い」  
平和をつなぐ 安保法制化以後の宗教者の課題  
講師 松浦悟郎 主催 愛知宗教者九条の会  
(カトリック名古屋教区司教) 問合せ 三本木  
日時 2月6日(土) 午後2時より FAX: 0561-83-5360  
場所 名古屋 東別院会館・萩の間

2016年 新春講演会  
「平和をつなぐ」～私、そして私たちの選び～  
講師 松浦悟郎 主催 桑名九条の会・桑員九条の会  
(カトリック名古屋教区司教) 連絡先 桑名九条の会事務局  
日時 2月20日(土) 午後2時～4時 TEL: 0594-28-8418  
場所 桑名メディアライヴ 桑名市大字桑部1464番地の1 NPO 法人桑名の社内 多目的ホール

障害のある人もない人も共に参加する  
第29回教区障害者の黙想会のお知らせ  
日時 2月27日(土) 受付開始 13:30  
～28日(日) 15:00 解散  
会場 南山学園研修センター (電話 052-837-6466)  
〒466-0834 名古屋市昭和区広路町準人30  
地下鉄鶴舞線「中村(いりなか)」下車 徒歩10分  
定員 50名(宿泊参加)  
講師 幸田和生東京教区補佐司教(カリタスジャパン担当)  
テーマ 「いつくしみ深く 御父のように  
～いつくしみの特別聖年にあたって～」  
共催 カリタスジャパン  
教区社会福祉委員会・教区障害者連絡会  
参加費 9,000円(1泊3食付)  
日帰り参加は1日3,000円(1食付) 当日受付  
ただし、宿泊会場使用料を1週間前に振り込む関係上、2月12日以降のキャンセルは実費納入いただきます。  
申込み・問合せ  
名古屋教区障害者連絡会  
〒466-0037 名古屋市昭和区恵方町2-15  
社会福祉委員会内  
FAX 052-852-1422 ☎ 052-852-1426(問合せのみ)  
\*電話での申込みはできません。FAX か郵送でお願いします。  
障害の有無に関係なく、どなたでも参加できます。ともに四旬節を黙想しましょう。日帰りも可。

「司教のための社会問題研修会」が12月9日10日、東京・江東区の日本カトリック会館で開かれた。全国から15人の司教と教区管理者、社会司教委員会の秘書たちなど20人ほどが参加した。

今年の研修会の狙いは主に次の2点だった。一つは、教皇フランシスコが昨年5月24日に発表した回勅「ラウダーシシ」について。現在、同

書の内容を作業を進めている。司教たちにとってもそれは例外ではない。だから司教たちも学び続ける。

もう一つは、現在編集作業中の脱原発に関する文書について、司教たちが担当する部分について検討し、意見交換した。さらに希望者は、同会館からほど近い江東区夢の島内にある「第五福竜丸展示館」を訪問。当時の被ばく状況などを学芸員の方から詳しく学ぶ機会を得た。

(カトリック中央協議会ウェブサイトより)

東日本大震災・災害支援金の報告 社会福祉委員会  
発災時より社会福祉委員会へ振込まれた支援金の会計報告  
(1) 会計報告 (2011.3.17～2015.12.30)  
(収入) 小教区からの支援金総額 23,954,649  
(支出) カリタスジャパンへ振込 9,500,000  
さいたま教区へ振込 1,000,000  
オールジャパン会議交通費 123,620  
\*大阪教会管区大船渡プロジェクト支援 11,585,774  
大船渡ベースへ車いす4台寄贈 123,200  
大船渡ベースへ(デジタル)ピアノ寄贈 58,800  
ボランティア交通費補助 441,150  
支援金残高 1,122,105円  
(2) 前月報告(2015.12.1)から2015.12.30までに寄せられた募金の件数と金額  
5件 374,931円 (振込手数料引去後の金額)  
ご協力いただいた方々(個人・団体・敬称略・振込日順に掲載)  
恵方町教会、金沢教会、一宮教会、富山教会、押切教会  
司教着座記念チャリティワインによる募金内訳  
12月 44本販売 7～12月までの販売合計1,610本  
支援金合計 804,660円(振込手数料引去後の金額)  
\*上記、ワイン募金は1本2000円販売価格のうち500円が大阪教会管区を通じ、大船渡プロジェクト支援に送金されるものです。よって、(1)の会計報告に含めて計上しています。ただ今好評販売中～!! 感謝!!  
(3) 支援金振込先 郵便振替用紙にて  
口座番号 00880-6-1628  
名義 カトリック名古屋教区社会福祉委員会  
「東日本大震災・災害支援金」と記入願います  
\*名古屋教区は「カリタス大船渡ベース・地ノ森いこいの家」とNPO法人「障がい者自立センターかまいし」を応援しています。皆様から寄せられた支援金は大阪教会管区大船渡プロジェクト支援に送金する事により、カリタス大船渡ベースの運営のために使用されています。  
\*ボランティアに関するお問合せは下記までお尋ね下さい。  
社会福祉委員会(担当:村上) 電話 052-852-1426 FAX 052-852-1422

## 学び続ける司教団

名古屋オルガンの秋  
ピアノ・チェンバロ・ブランチコンサート  
パイプオルガン・ブランチコンサート  
サート・パレルタインコンサート  
皆様から寄せられたリクエストコンサート  
サート・パレルタインからロマンチックな愛のメロディーをお届け。

日時 2月10日(水) 10時30分～11時30分  
会場 愛知県芸術劇場コンサートホール  
全席自由1,000円  
演奏 全席自由1,000円  
タイス・瞑想曲  
チャイコフスキー・花のワルツ他  
名古屋オルガンの秋実行委員会  
http://organki.ehoblog.jp

要約筆記者の養成集中講座  
開講のお知らせ  
来る8月27日～28日の2日間にわたり「第11回日本カトリック聴覚障害者の会名古屋大会」が名古屋教区内で開催されます。聴覚に障害を持つ方々のために、この大会でパソコン要約筆記者を付けたいと考えています。その大会準備に向け下記の通り全3回の講座を開きます。趣旨をご理解いただき是非ご参加ください。  
日時 3月10日(木) 基礎編/3月17日(木) 実習1/3月24日(木) 実習2  
なお、ご自分のパソコンをご持参ください。  
時間 13時30分～15時00分  
会場 南山教会マリア館  
問合せ カトリック名古屋教区障害者連絡会  
FAX 052-880-5107 (海野(かいの))

パウロ家族合同 召命青年黙想会  
「修道召命って何?」  
『杖一本のほかは何も持たず…』(マルコ6・8)  
日時 3月19日(土) 17時受付～21日(月) 14時  
会場 聖霊修道会小金井修道院マリア館  
東京都小金井市桜町2-1-43 (JR 武蔵小金井駅徒歩15分)  
対象 修道召命を考えている35歳までの独身男女信徒  
指導 澤田豊成神父(聖パウロ修道会)  
参加費 6,500円  
申込み・問合せ 聖パウロ女子修道会  
☎03-3479-3941 Sr.井上

御父のいつくしみに支えられて

祭日(祝) 祝日(記) 記念日  
**2月の教会暦**  
 2日(火) 主の奉獻(祝)  
 5日(金) 日本26聖人殉教者(祝)  
 6日(土) 聖アガタおとめ殉教者(記)  
 7日(日) 年間第5主日  
 10日(水) 灰の水曜日(大斎・小斎)  
 四旬節愛の献金(四旬節中)  
 11日(木) 世界病者の日  
 四旬節第1主日  
 14日(日) 四旬節第2主日  
 21日(日) 四旬節第3主日  
 22日(月) 聖ペトロの使徒座(祝)  
 28日(日) 四旬節第4主日

**3月の主な教会暦(主日・祭日など)**  
 4日(金) 5日(土) 主に捧げる24時間  
 6日(日) 四旬節第4主日  
 13日(日) 四旬節第5主日  
 17日(木) 日本の信徒発見の聖母  
 19日(土) 聖ヨセフ(祭)  
 20日(日) 受難の主日(枝の主日)  
 世界青年の日  
 21日(月) 名古屋教区司教座聖堂献堂  
 記念日  
 24日(木) 主の晩さん  
 25日(金) 主の受難(大斎・小斎)  
 聖地のための献金  
 27日(日) 復活徹夜祭 復活の主日

**2月**  
 4日(木) 教区顧問会\*  
 6日(土) 殉教者祭(栄國寺)\*  
 7日(日) 南山教会堅信式\*  
 9日(火) 宣司評常任委員会\*  
 11日(木) 樹の会  
 11日(木) 樹の会  
 13日(土) 信仰教育委員会・神学講座

**3月**  
 1日(火) 信徒協ノヴェナ(9日間の祈り)開始  
 4日(金) 世界祈禱日  
 5日(土) 濃尾B会議  
 8日(火) 樹の会  
 11日(金) 東日本大震災犠牲者追悼・復興祈願行事\*  
 12日(土) 13日(日) WYD in 名古屋\*  
 13日(日) 三河B会議、教会学校教師会、教区中高生会  
 15日(火) JCN A  
 18日(金) 難民移住移動者委員会  
 19日(土) レジオ・アチエス  
 20日(日) 城東B会議、城北B会議  
 23日(水) 24日(木) 一日神学生の集い  
 24日(木) 聖香油ミサ\*  
 28日(月) 30日(水) 中高生会春のフォーラム  
 29日(火) 教区顧問会\*  
 31日(木) 教区法人評議員会\*



**建設費の返済に協力を**

542件 27,297,231円  
 目標額 40,000,000円(12月末)

福信館

達成率 約68.2%

郵便振替 00810-5-50605  
 加入者名 カトリック名古屋教区  
 通信欄に「福信館建設」と必ずご記入ください。

**告知板**

福信館便り ☎052(935)7180  
 ◆2月の炊き出し  
 木4日東山、11日南山、18日聖霊・樹の会・南山、25日城北橋  
 金5日喜望の会、12日布池、19日布池、26日長浦

**教区行事以外の松浦司教予定**

14日(日) ⑩修了式\*、信徒協理事会  
 春日井教会堅信式\*  
 16日(火) 愛岐B会議、教区中高生会  
 JCN A  
 18日(木) 月集\*  
 20日(土) 正義と平和委員会学習会、共助組合研修会、レジオ名古屋クリア  
 21日(日) 城南B会議、カナの会委員会  
 25日(木) 司祭評議会\*  
 27日(土) 青年委員会、典礼委員会、信徒協・女性研修会\*  
 28日(日) 聖心教会堅信式\*  
 22日(火) 南山学園評議員会

**2月**  
 8日(月) 難民移住移動者委員会  
 15日(月) 19日(金) 臨時司教総会

**3月**  
 3日(木) 子供と女性の権利擁護のためのデスク  
 7日(月) 8日(火) 社会司教委員会  
 19日(土) 日韓司教交流会打合せ  
 神言会助祭叙階式(神言神学院)  
 22日(火) 南山学園評議員会

**聖霊病院70周年記念講演会**

テーマ いのちへのまなざし  
 —激動する世界にあって—

講師 松浦悟郎 名古屋教区司教

日時 3月5日(土) 14:00~15:45 (開場13:30)

会場 聖霊病院 2階聖霊ホール  
 \*事前申込み不要

主催 聖霊病院創立70周年記念 実行委員会

問合せ ☎466-8633 名古屋市昭和区川名山町56番地  
 ☎052-832-1181(代) 担当:松浦ゆかり

**神言会多治見修道院・黙想会**

閑静な場所、広い院庭で黙想と心身の保養を!

2月6日(土) 10:00~7日(日) 16:00 指導:及川神父  
 イエスは語る「あなたはそのまま生活していたら10年後どうなるとお思いますか」と 対象:信徒

3月12日(土) 10:00~13日(日) 16:00 指導:及川神父  
 イエスは語る「あなたは自分を変えたいとお思いますか」と 対象:信徒

料金 宿泊費2,500円+指導者への謝礼+自由献金  
 食事 仕出し弁当又はスーパーで購入  
 申込み 神言会多治見修道院研修センター(9時~16時30分)  
 ☎0572-22-2038 / Fax 0572-22-2076  
 携帯 090-7696-8089

聖パウロ女子修道会(聖パウロ書院)からのお知らせ

**「読書会」**

日時 毎月第3土曜日 2月20日、3月19日  
 午後2時~3時30分まで

場所 聖パウロ書院1階ホール

書籍 『キリスト教とは何か①復活の秘儀をめぐって』

**ロザリオの祈り**

日時 毎月第2日曜日 午後2時~(40分程)

場所 聖パウロ女子修道会2階チャペル

☆ ☆ ☆

対象者 信者さんに限りません。どなたでもお越しください。

問合せ 名古屋市東区葵1-13-2 ☎052-936-4443  
 担当・シスター森

**名古屋一日静修**

神のいつくしみに学ぶ — 特別聖年を迎えて —

予定 3月21日(月)  
 「神のいつくしみ ~テレーズの果てしない希望~」  
 Sr.伊従 信子(ノートルダム・ド・ヴィ)

5月21日(土)  
 「神のいつくしみのうちに真理を学ぶ—イエスの聖テレジアの場合—」 松田 浩一 神父

7月18日(月)  
 「神のいつくしみの生きた証人となれ...」  
 (福者フランシスコ・パラウと他)  
 Sr.ポーリン・フェルナンデス  
 (カルメル宣教師道女会)

9月19日(月)  
 「いつくしみの泉である教会」 今泉 健 神父

11月23日(水)  
 「十字架の聖ヨハネを捕らえた神のいつくしみ」  
 九里 彰 神父

場所 カトリック日比野教会 信徒会館  
 (地下鉄・名港線日比野駅下車 徒歩約5分)

参加費 1,000円

持ち物 聖書、ロザリオ、筆記用具、弁当

主なプログラム  
 導入の祈り、講話、念珠、赦しの秘跡または面接、ミサ、茶話会、終了の祈り

申込み 下記いずれかの方法でお申込み下さい。  
 Fax 0568-62-5167  
 E-mail seisyuu\_2015@yahoo.co.jp  
 ハガキ 〒484-0076 犬山市橋下一丁目1-26  
 「名古屋一日静修」係  
 カルメル修道会主催 名古屋カルメル在世会協賛

**青年のための聖書の学び**

自分の人生を切り開きたいわかものたちへ

テーマ 「一番偉い人」

対象 18歳から30歳(青年男女)

日時 2月28日(日) (1:30 開場)  
 午後2:00~7:30 (高校3年生は4:30まで)  
 会費:自由献金  
 午後4:30までの参加の方は申込み不要

場所 聖マリアの無原罪教育宣教師修道会名古屋修道院  
 名古屋市千種区園山町1-56

担当 シスター・淀(いかり)政子 ☎052-782-5850  
 FB 「青年のための聖書の学び」  
 HP http://www.concepcionistas.jp/

**2016 世界祈禱日**

キューバからのメッセージ  
 「子どもを受け入れなさい そしてわたしをも」

日時 3月4日(金) 午前10時受付・歌練習/10時30分礼拝開始/12時教派紹介/12時30分閉会

会場 日本基督教団名古屋中央教会  
 地下鉄東山線名城線栄駅下車5番出口すぐ

**ワールドユースデー(WYD) in 名古屋2016**

テーマ 忘れないで 日程 3月12日(土)~13日(日)

会場・宿泊 神言修道会多治見修道院

対象 18歳以上 定員 60人 参加費 3,000円

申込み 小教区に配布された申込用紙に必要事項を記入して青年委員会(〒461-0004 東区葵2-6-35 カトリック名古屋教区センター内)あて郵送するか、メールアドレス: catholic.nagoya.youth@gmail.com までメールで申込む。(件名「WYD in 名古屋2016参加申込み」) 記入必要事項 ①氏名・ふりがな ②性別 ③職業 ④生年月日 ⑤年齢 ⑥所属教会 ⑦住所・郵便番号 ⑧電話番号 ⑨本人以外の緊急連絡先 ⑩メールアドレス ⑪現地までの交通機関(車か公共交通機関か)。申込期限は、2月28日。申込者には確認メールを送ります。

詳細 3月初旬に案内します。

問合せ ☎ Fax 0586-73-4884 (一宮教会・浅井神父)

**WYD クラクフ大会、巡礼団の募集開始**

7月下旬にポーランドでワールドユースデー(WYD)・クラクフ大会が行われる。同大会への公式日本巡礼団メンバーの募集中。申し込み期間は4月12日まで。

概要は以下のとおり。

コース (Aコース) 7月23日~8月2日、11日間。30万円  
 (Bコース) 7月23日~8月5日、14日間。35万円  
 (ともに燃油サーチャージ、現地出入国税等を含む)

発着地 成田、関西、福岡(エコノミークラス)

募集人数 150人

参加資格 18歳(高校生を除く)~35歳。国籍不問。

申込方法 日本公式巡礼団事務局  
 ☎03-5632-4480、Fax 03-5632-4465  
 E-mail wyd@cbcj.catholic.jp  
 HP http://cbcj.catholic.jp/jpn/committee/wyd/krakow/